平成29年度学校評価アンケートの結果と改善策

学校評価委員会

1 平成29年度学校評価アンケートの実施について

(1) 保護者アンケートの実施

記入していただいたアンケート用紙に封をして提出いただき、寒河江校教頭が集計を行った。(対象者 7名)

(2) 教員アンケートの実施

寒河江校教頭が回収し集計を行った。(対象者 7名)

(3) アンケートの集計結果は、学校評価委員会で考察して改善のポイントを職員会議で提案し、その後の学校経営に生かすようにする。

(4) 結果は保護者にお知らせするとともに、ホームページにも公開する。

2 保護者アンケートの集計結果及び考察と改善策 ※別紙集計結果参照

(1) 考察

① 回答率は100%であった。

② 全体の平均値は、昨年度3.62に対して今年度が3.80となり、良好である。

③ 10項目中9項目で、4(よく当てはまる)と3(やや当てはまる)の段階を合わせた割合が100%であり、昨年度より3項目増えている。

④ 7・8の項目については4が100%であった。

⑤ 昨年度の平均値が3.6未満の項目の評価は下表の通りであり、今年度は、どの項目についても数値が良くなっている。(29年度平均値は太枠)

項目番号	設問内容	29年度 平均値	28年度 平均値
5	お子さんにとって、適切な学習目標となっており、内容の「わかる」授業となるように工夫されている。	3.57	3.33
6	学校は、お子さんや保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。	3.71	3.56
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。	4.00	3.56
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍等について、地域に発信ができています。	3.71	3.33

⑥ PTA総会や保護者会などの機会をとらえて、昨年度の学校評価を受けた課題や今年度の重点的な教育活動、学校評価を受けての職員の丁寧な改善の取り組みを保護者へ紹介し、寒河江校の教育活動への理解を深めていただいたことも、全体的に良好な評価結果につながったと考える。

(2) 改善策

- ① 年度の早い時期から改善策の実施に努め、教育活動に反映できるようにする。
- ② **5** の項目 について
 - ・ 個別の指導計画や年間指導計画の各教科・領域ごとの反省内容を、学習課題や学習内容の設定に丁寧に反映させる。また、計画の内容について定期的に見直しを図る。
 - ・ 個人面談などで、個に応じた学習の課題や内容、児童にとって「分かる」学習になっていると実感できているかなどについて、より丁寧に話を聞いたり説明したりする。
 - ・ 日常の保護者とのやり取り（連絡帳の記載等）の中でも、「分かる」授業づくりのための工夫や手立てを伝え、保護者との学習課題の共有に努める。
 - ・ 「分かる」授業づくりのための担任間の情報交換を密に行う。
 - ・ 現職研修を担当する研修相談部が中心となり、教員のニーズを丁寧に集約して研修会を企画し、教員がお互いの指導や支援の仕方等を伝え合うとともに、指導に関する情報を発信し合うようにし、専門性を高める研修の充実に努める。
- ③ 連絡帳の形式について（自由記載欄の内容を受けて）
 - ・ 保護者に、お互いの日常の連絡内容の精選について説明する機会を設け、理解を求めていく。

3 教職員アンケートの集計結果及び考察と改善策 ※別紙集計結果参照

(1) 考 察

- ① 全体の平均値は、昨年度 3.32 に対して今年度が 3.55 となり、数値的には向上している。
- ② 30 項目中平均値 3.0 以下が、昨年度より 4 項目減っている。
- ③ 昨年度の平均値が 3.0 以下の項目の評価は下表の通りであり、今年度はほとんどの項目で数値が良くなっている。(29年度平均値は太枠)

項目番号	設 問 内 容	29年度 平均値	28年度 平均値
7	小・中・高で児童生徒理解を共有し、一貫した指導ができて いる。(全)	3.14	3.00
10	児童生徒の実態に応じたキャリア教育や進路先の決定ができて いる。(個)	2.86	3.00
11	卒業後の進路に関連する情報を収集し、保護者への提供に努 めている。(個)	3.00	2.88
20	学校や本校児童生徒の理解のための地域社会への情報発信が なされている。(全)	3.71	3.00
30	多忙感や負担感の解消に向けた取り組みがなされている(全)	3.43	3.00

- ④ 昨年度の学校評価を受けた課題や教育活動の重点を職員会議等で共有し、改善に向けて職員が丁寧に取り組んだことにより、全体的に良好な評価結果につながったと考える。

(2) 改善策

- ① 年度の早い時期から改善策の実施に努め、教育活動に反映できるようにする。
- ② 10の項目について
 - ・ キャリア教育構想図の内容に関連付けて、年度始めや学期末などの小学部会で教育活動の成果と課題を共有し、小・中・高等部、低・中・高学年、下学年・上学年の一貫性のある小学部経営や学級経営を行うようにする。
 - ・ 職員の進路に関する研修を充実させ、小学部のうちに育てたい力や課題を明確にして指導をする。
 - ・ 保護者のニーズを把握して必要な情報を提供できるように、本校や大江校の協力を得たり関係機関と連携したりしながら、職員の進路に関する研修を充実させる。
 - ・ 進路だよりの内容を工夫し、計画的に発行する。

平成29年度 山形県立楯岡特別支援学校寒河江校 学校評価 〈保護者アンケート集計結果〉

番号	設 問	人					%				H29 平均	H28 平均
		4	3	2	1	合計	4	3	2	1		
1	お子さんは、学校に行くことを楽しく思っている。	5	2	0	0	7	71.43	28.57	0	0	3.71	3.89
2	学校や学級担任はお子さんの教育について、よく話を聞いてくれる。	6	1	0	0	7	85.71	14.29	0	0	3.86	3.78
3	学校や学級担任は、お子さんの学校での様子をよく伝えてくれる。	6	1	0	0	7	85.71	14.29	0	0	3.86	3.78
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。	6	1	0	0	7	85.71	14.29	0	0	3.86	3.67
5	お子さんにとって、適切な学習目標や内容の「わかる」授業が工夫されている。	5	1	1	0	7	71.43	14.29	14.29	0	3.57	3.33
6	学校は、お子さんや保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。	5	2	0	0	7	71.43	28.57	0	0	3.71	3.56
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。	7	0	0	0	7	100	0	0	0	4.00	3.56
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。	7	0	0	0	7	100	0	0	0	4.00	3.67
9	お子さんにとって意義のある学校行事の企画・運営がなされている。	5	2	0	0	7	71.43	28.57	0	0	3.71	3.67
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍等について、地域に発信が出来る。	5	2	0	0	7	71.43	28.57	0	0	3.71	3.33
※1 10の質問項目に対し、4段階で評価しました。 (4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない)											3.80	3.62

- 【自由記述欄より】
- ・「学校生活アンケート」については、話をすることができないので、子ども目線のことははっきり分からず、親の想像で書きました。
 - ・連絡帳の形式については、1週間で1ページとしていたものを2ページに変更してもらいましたが、これでも書くところが少なく感じます。(字が小さくなります。)

平成29年度 山形県立楯岡特別支援学校寒河江校 学校評価 〈教職員アンケート集計結果〉

項目・番号	質問内容	4	3	2	1	計	4 (%)	3 (%)	2 (%)	1 (%)	H29 平均	H28 平均
1 教育内容の充実	1 学校教育目標や方針を意識し、具体的な取り組みにつなげている。(個)	2	5	0	0	7	28.6	71.4	0.0	0.0	3.29	3.25
	2 児童生徒の実態に応じた目標や学習内容になっている。(個)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.63
	3 児童生徒が十分に活動し、達成感の持てる授業が実践できている。(個)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.38
2 教育計画・指導方法	4 児童生徒の実態や障がい特性を踏まえ、指導方法を工夫している。(個)	5	2	0	0	7	71.4	28.6	0.0	0.0	3.71	3.75
	5 T Tの授業では、役割分担を明確にして実施している。(個)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.38
	6 個別の教育支援計画及び個別の指導計画について見直しを行い指導に活用している。(個)	3	4	0	0	7	42.9	57.1	0.0	0.0	3.43	3.50
3 小・中・高一貫教育	7 小・中・高の児童生徒理解や教育課程で一貫性のある指導ができています。(全)	2	4	1	0	7	28.6	57.1	14.3	0.0	3.14	3.00
4 保護者との連携	8 保護者の悩みや相談事に丁寧に耳を傾け、学習や生活上の課題を共有できている。(個)	4	2	1	0	7	57.1	28.6	14.3	0.0	3.43	3.38
	9 保護者の意向を個別の教育支援計画や個別の指導計画に生かし、授業等に反映させている。(個)	1	6	0	0	7	14.3	85.7	0.0	0.0	3.14	3.50
5 進路指導	10 児童生徒の実態に応じたキャリア教育や進路先の決定ができています。(個)	1	4	2	0	7	14.3	57.1	28.6	0.0	2.86	3.00
	11 卒業後の進路に関連する情報を収集し、保護者への提供に努めている。(個)	1	5	1	0	7	14.3	71.4	14.3	0.0	3.00	2.88
6 保健安全指導 危機管理	12 健康と安全についての指導を計画的に行っている。(個)	5	2	0	0	7	71.4	28.6	0.0	0.0	3.71	3.63
	13 児童生徒の障がいや疾病等について、養護教諭または関係医療機関と連携して対応している。(個)	5	2	0	0	7	71.4	28.6	0.0	0.0	3.71	3.50
	14 日常の食育指導を適切に行っている。(個)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.63
	15 教室及び学習環境等の整理整頓を意識して行っている。(個)	3	4	0	0	7	42.9	57.1	0.0	0.0	3.43	3.25
	16 危機管理及び災害避難訓練が適切に行われている。(全)	6	1	0	0	7	85.7	14.3	0.0	0.0	3.86	3.50
7 生徒指導	17 児童生徒の生徒指導上の課題を把握し、指導の手立てを講じている。(個)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.50
8 専門性の向上	18 学校研究及び自己研修に課題意識を持ち取り組んでいる。(個)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.38
	19 地域に対し、特別支援教育のセンター的機能を果たしている。(全)	5	2	0	0	7	71.4	28.6	0.0	0.0	3.71	3.50
9 開かれた学校づくり 交流教育 関係機関連携	20 学校や本校児童生徒の理解のための地域社会への情報発信がなされている。(全)	5	2	0	0	7	71.4	28.6	0.0	0.0	3.71	3.00
	21 交流教育が適切に実施されている。(全)	5	2	0	0	7	71.4	28.6	0.0	0.0	3.71	3.25
	22 高松小学校、医療、福祉、労働等の関係機関と連携が適切に行われている。(全)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.25
11 学校運営	23 学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。(全)	5	2	0	0	7	71.4	28.6	0.0	0.0	3.71	3.38
	24 学校運営に教職員の意見が反映されている。(全)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.25
	25 校務の分担が適切に行われ、協働体制ができています。(全)	5	2	0	0	7	71.4	28.6	0.0	0.0	3.71	3.13
12 組織 諸会議	26 校務組織が機能的に整備されている。(全)	4	3	0	0	7	57.1	42.9	0.0	0.0	3.57	3.13
	27 職員会議及び諸会議の設定が適切であり、機能している。(全)	6	1	0	0	7	85.7	14.3	0.0	0.0	3.86	3.13
13 服務の意識	28 日々の教育課題や悩みなどを気軽に相談し合える職場の人間関係ができています。(全)	6	1	0	0	7	85.7	14.3	0.0	0.0	3.86	3.25
	29 服務規律を尊重し、事故や不祥事の未然防止について、自分のこととして受け止め努力している。(個)	6	1	0	0	7	85.7	14.3	0.0	0.0	3.86	3.38
	30 多忙感や負担感の解消に向けた取り組みがなされている。(全)	4	2	1	0	7	57.1	28.6	14.3	0.0	3.43	3.00
※1 設問内容の(個)は、教員自身の取り組み状況を、(全)は、学校全体の取り組み状況に対する評価です。											3.55	3.32
※2 30の質問項目に対し、保護者の方の場合と同様に4段階で評価しました。												
(4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない)												

【自由記述欄より】

- ・ 昨年度の反省を受け、積極的な取り組みが行われていると感じる。
- ・ 日々児童の成長を認めてあげる雰囲気づくりや、他校、地域社会への参加につながる授業など、児童にとって良い教育が行われているように感じている。
- ・ 職員同士で悩みなども相談しやすい雰囲気があると思う。